

令和4年 第7回定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 令和4年7月27日（水） 14時30分～
- 2 招集場所 佐々町役場 3階第2会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、山之内委員、寺崎委員、石橋委員、中村委員
- 4 事務局出席者 井手次長、江田参事、貞松指導主事、上野次長補佐
- 5 会議録署名委員の指名 石橋 琴美 委員
- 6 前回の会議録の承認 令和4年 第6回定例教育委員会（6/28）
- 7 教育長報告
- 8 報告事項
 - (1) 新型コロナウイルスへの対応について
 - (2) 通学路安全対策について
 - (3) 社会教育関係行事について
 - (4) 名義後援について
 - (5) 準要保護の8月認定について
 - (6) 行事関係報告について
 - (7) その他

(審議の経過 (要約))

教育長	ただ今から、令和4年第7回定例教育委員会を開催します。
教育長	5 会議録署名委員の指名 本日の会議録署名委員を指名します。石橋 琴美 委員にお願いします。
教育長	6 前回の会議録の承認 前回の「令和4年6回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料により説明)
教育長	今、説明がありましたが、質問や、お尋ね等ございますでしょうか。 (「なし」の声あり。)
教育長	ないようでしたら承認することといたします。
教育長	7 教育長報告 それでは、教育長報告に入ります。 (1)教育委員会の主な活動 (資料により説明) (2)町内会校長会連絡事項等 【指導事項】 ○新型コロナウイルス感染症対策 6月にレベル1まで下がっていましたが、校長会を開催した7月1日に増加傾向が見られておりました。しかも感染源が不明という事例が相次ぎましたので、今後の増加傾向が気になるという話をしたところです。 当面、夏休みの間は厳重注意ということで、レベルに関わらず感染予防対策を徹底してほしいと話をしたところです。エアコンを使っても特に換気を徹底するようにという話をしたところです。 そのような状況を受けて、夏休み中の大学生のサポートティーチャーは中止といたしました。ただ、地域人材の活用については感染症状況を見ながら、進めてほしいと話をいたしました。 退職校長会、サポートティーチャー等による学習会が開かれたのではないだろうかと思っております。 ○危機管理 コロナだけではない危機管理が常に必要と指導しました。熱中症対策をしつ

かりやる必要もある。また、豪雨に対する対策も必要である。台風に対する対策も必要である。それら全てが危機管理として考えてほしいという話をしたところです。先日台風がきて、大雨警戒警報が出ましたけれど、本当に局所的な現象で非常に予想が難しく、前日判断が難しい時は、当日5時から状況を確認しながら対応を協議しているところです。

それと同時に、サッカーゴールとか落下物という、日常的に注意しておかなければならないこと、これを怠らないという話をしたところです。そういう点検をしっかりやっていくようにと話をしたところです。

○不登校対応

不登校が増加の傾向があるということですが、コロナと無関係ということはないだろうと思っています。活動の意欲が低下している。個別の要因の分析と対応を担任任せにせず、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、校長、教頭も含めて、誰が何をするかということを整理する必要があると話をしたところです。

○ヤングケアラー

今年も調査が行われる予定です。昨年度、若干、ヤングケアラーの傾向の児童・生徒がいましたが、見落としがないように、アンケートだけでは子どもが正直に書けず、それだけでは実態とかけ離れているところがあるので、十分に注意をして調査をしてほしいということで話をしたところです。

当然、ヤングケアラーの事案あれば、関係機関と連携しながら対応していく必要があると思っています。

○部活動の地域移行

提言は出ていますが、提言だけでは対応が非常に難しく、佐々町でも進んでいません。情報を収集しながら、来年度に向けてやっていかなければならないと思っています。

○子ども見守り隊

子ども見守り隊が減少傾向という記事が新聞にありました。佐々町も一緒です。やっぱり見守りしていただける方が高齢化してきて、世代交代もあれば、今まで立っていただいていた場所にいらっしやらないという状況もあります。

逆に多くの人が立っていただいているところもあるというような状況があります。

○いじめ対応

いじめ対応自体は、本当に初期対応が肝要なところで、いじめと思ったら、「必ず対応」「保護者への連絡」等をマニュアルに沿って対応するようにという話をしたところです。

【気になっていること】

○スマホの学校持ち込み

「スマホの学校持ち込み、どう思う」ということで、報道がなされていました。実際、中学生は持っている、小学校の高学年もほぼ持っているというような状況にあるのは間違いないと思います。

今、学校への持ち込みをするかしないかという議論をするのではないけれど、考えてほしいと話をしたところです。

○教員採用試験

今年も2.1倍、過去最低という倍率です。今まで、私自身も、これは県の問題、県教委の努力だと思っていたんですが、ここまで来ると、これは教職員全体の問題ではないかという気がしております。

勧誘をするわけではないですが、教師を目指す子どもたちが増えてくれればと思っています。

○自立支援

児童福祉法が改正されたとことを読んでおくようにと話をしたところです。

○生活保護世帯の大学進学率

援助の制度というのは環境的にはかなり整ってきましたが、生活保護世帯の高校生の大学進学率がやはり低いとの報道がありました。大学進学するのがいいとか悪いとかという話ではないですが、経済的理由で学ぶ意欲をそがないように、いろんな支援制度があるということが必要に応じて紹介してほしいと話をしたところです。

○学校再編

佐世保市の学校再編計画が報道されていました。大村市もそうですけれど、佐世保市の場合も、今後、統合もしくは廃止という話が進んでいくだろうと思っています。この数年前から動きがあるわけで、具体的な動きが出てくるだろうと思っています。

以上、私からの町内校長会での指導事項です。

8 報告事項

教育長

(1) 新型コロナウイルスへの対応について

(口頭により説明)

事務局

(2) 通学路安全対策について

(口頭により説明)

事務局

(3) 社会教育関係行事について

(資料により説明)

事務局

(4) 名義後援について

2件分について報告

事務局	(5) 準要保護の8月認定について 2件分について報告
事務局	(6) 行事関係報告について (資料により説明)
事務局	(7) その他 令和4年度 長崎県中学校総合体育大会入賞者について報告
	(15時43分 閉会)
	上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。
	令和4年7月27日
	教育長 黒川 雅孝
	委員 石橋 琴美